

文化財活用センターが『あつまれ どうぶつの森』で 「ぶんかつ島」の夢番地を8月18日公開

「埴輪 踊る人々」や「見返り美人図」など、日本美術をテーマにした島で遊ぼう！



このたび、国立文化財機構 文化財活用センター〈ぶんかつ〉は、Nintendo Switch のゲームソフト『あつまれ どうぶつの森』において、本日2022年8月18日に「ぶんかつ島」を公開しました。

「ぶんかつ島」は、国立文化財機構※1の所蔵品をモチーフとした、さまざまなエリアで構成されています。日本の文化財が織り成す豊かな世界の一端を、『あつまれ どうぶつの森』の世界でも体験していただけるよう工夫しました。

また、ぶんかつと東京国立博物館が現在とりくむ「踊る埴輪&見返り美人 修理プロジェクト※2」にあわせて、「おどるハニワ ぼう」や「みかえりびじんふう きもの」など、新たなマイデザインをご用意しました。ぜひマイデザインを身に着けて、「ぶんかつ島」をまわってみてください。



※1 国立文化財機構は、東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館の4つの博物館と、東京文化財研究所、奈良文化財研究所、アジア太平洋無形文化遺産研究センターの計7施設で構成される組織です。本部に文化財活用センターと文化財防災センターが設置されています。

※2 東京国立博物館を代表する名品「埴輪 踊る人々」と「見返り美人図」の2作品をはじめとする所蔵文化財の修理に関連する費用として皆様からのご寄附を募る文化財修理プロジェクトです。大切な文化財をみんなのちからで未来へ、という思いから創立150年にあたる今年4月に修理プロジェクトが発足しました。

ぶんかつ島 ～日本美術をイメージしたエリアからなる、文化財に親しむ島～

「ぶんかつ島」夢番地コード:DA-4716-9183-8075



「ぶんかつ島」は、「埴輪 踊る人々」、「見返り美人図」(菱川師宣)、「八橋蒔絵螺鈿硯箱」(尾形光琳)、「洛中洛外図屏風(舟木本)」(岩佐又兵衛)、「湖畔」(黒田清輝)(以上、東京国立博物館蔵)、「針間書」、「鬼瓦」(以上、九州国立博物館蔵)など、国立文化財機構が所蔵する縄文時代から近代までの文化財をモチーフにした、10個ほどのエリアで構成されています。



「八橋蒔絵螺鈿硯箱」(尾形光琳)

「洛中洛外図屏風(舟木本)」(岩佐又兵衛)



「花下遊楽図屏風」(狩野長信)

「湖畔」(黒田清輝)

これまでくぶんかつは、国立文化財機構所蔵品統合検索システム ColBase(コルベース)を利用した、『あつまれ どうぶつの森』における日本美術の楽しみ方をたびたびご紹介してきました。

- ▷ColBase で「あつ森」を楽しもう！
- ▷「あつ森」マイデザイン 〈ふゆきなこそで〉を公開！
- ▷ColBase で「あつ森」を楽しもう！鳥獣戯画編
- ▷ColBase で「あつ森」を楽しもう！国際ミュージアムデー編
- ▷「あつ森」で考える、ゲームの学術的な可能性

※くぶんかつWEB サイト>展示・イベント>あつ森・夢番地「ぶんかつ島」であそぼう！

(https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_exhibition/index.php?controller=dtl&id=35) 内に上記の関連ブログの記事リンクを表記しています。

8月18日、ぶんかつブログ(<https://cpcp.nich.go.jp/modules/rblog/1/>)に新着記事をアップ。

▷「ぶんかつ島」へようこそ！「あつ森」で日本美術 前編

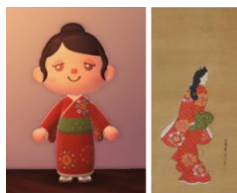
今後もぶんかつブログにて、「ぶんかつ島」の各エリアの案内や、モチーフとなった文化財についてご紹介していく予定です。

新たなマイデザイン公開 ～ぶんかつ島に着ていこう～

『ぶんかつ島』オープンを記念して、東京国立博物館が所蔵する日本美術をモチーフにしたマイデザインを新たに公開します。

マイデザイン ID:MA-9014-0004-4727

- 【1】「みかえりびじんふう きもの」
- 【2】「こはんのゆかた」&「こはんのうちわ」
- 【3】「おどるハニワ ぼう」
- 【4】「おどるハニワ」顔出し看板



【1】



【2】

既に公開している以下のマイデザインも引き続き配布中です。

- 「ふゆきなこそで えどふう」
- 「ふゆきなこそで いまふう」



【3】



【4】



ぶんかつ島を体験！YouTube 動画

ぶんかつ【文化財活用センター】YouTube チャンネル(<https://www.youtube.com/c/cpcpnich/>)にて、『ぶんかつ島』案内動画を公開しました。



『あつまれ どうぶつの森』をプレイしていない方も、YouTube 動画で『ぶんかつ島』を楽しめます。

ぶんかつ島アンケートのお願い

『あつまれ どうぶつの森』で『ぶんかつ島』を体験した感想をお聞かせください。WEB アンケートにご協力いただいた方には、『ぶんかつ島』の秘密をお教えします。(アンケート実施期間:2022年12月末まで)

『ぶんかつ島』アンケート(https://cpcp.nich.go.jp/modules/r_form/index.php?id=31)

※文化財活用センターWEB サイト内アンケートフォームに遷移します。

ColBase

国立文化財機構所蔵品統合検索システム

<https://colbase.nich.go.jp/>

ColBase(コルベース/国立文化財機構所蔵品統合検索システム)は、国立文化財機構の4つの国立博物館(東京国立博物館、京都国立博物館、奈良国立博物館、九州国立博物館)と奈良文化財研究所の所蔵品を、横断的に検索できるサービスです。

ColBaseに掲載されている画像は、申請不要で商用利用にもお使いいただけます。(ただし出典を明記していただく必要があります。詳しくは「利用規約」をお読みください。)

踊る埴輪&見返り美人 修理プロジェクト

<https://www.tnm.jp/150th/project/fundraising.html>



東京国立博物館 150年の歩みの中で変わらない使命は、先人から受け継いだ文化財を大切に守り、次の世代へ伝えること。これまで文化財の保存と修理に日々取り組んできましたが、限られた予算の中で多くの文化財が修理の順番を待っています。

「埴輪 踊る人々」と「見返り美人図」という作品の修理をきっかけに、ひとりでも多くの方と一緒に過去と未来の懸け橋となって、かけがえのない文化財をつないでいきたい。創立150年にあたるこの年に、東京国立博物館と文化財活用センターが共同して2作品をはじめとする所蔵文化財の修理に関連する費用として個人や企業からご寄附を募る修理プロジェクトを立ち上げました。皆様のあたたかいご支援をどうぞよろしくお願いいたします。



東京国立博物館

明治5年(1872)創立、今年150周年を迎えた日本でもっとも長い歴史を持つ博物館です。収蔵する文化財は約12万件。日本から中国、朝鮮半島、西アジア・エジプトまでの地域を網羅し、土器や土偶などの考古遺物から浮世絵や刀剣、甲冑、近代絵画など、日本の美術史をたどることのできるコレクションとなっています。

東京国立博物館
創立150年記念特設サイト
<https://www.tnm.jp/150th/>

Twitter
@TNM.PR 東京国立博物館(トーハク)広報室
<https://twitter.com/TNM.PR>

Instagram
@TNM.PR 東京国立博物館(トーハク)広報室
https://www.instagram.com/tnm_pr/

文化財活用センター



2018年に国立文化財機構に設置された、文化財活用のためのナショナルセンターです。「文化財を1000年先、2000年先の未来に伝えるために、すべての人びとが、考え、参加する社会をつくる」というビジョンを掲げ、「ひとりでも多くの人々が文化財に親しむ機会をつくる」ことをミッションとして、さまざまな活動をしています。

文化財活用センター(ぶんかつ)
WEBサイト
<https://cpcp.nich.go.jp/>

Twitter
@cpcp_nich ぶんかつ【文化財活用センター】
https://twitter.com/cpcp_nich

Instagram
@cpcp_nich ぶんかつ【文化財活用センター】
https://www.instagram.com/cpcp_nich/

◇本件についての取材・お問い合わせ◇

国立文化財機構 文化財活用センター

〒110-8712 東京都台東区上野公園13-9 東京国立博物館東洋館5階

E-mail: cpcp@nich.go.jp TEL:03-5834-2856(直通) FAX:03-5834-2857